

まちづくりって
難しそう

なんか面白そう

三の丸のことは
よく知らない

話を
聞いてみたい

まちにふれる。

三の丸の縁側

第1回

まちに関わるってどういうこと？

これから三の丸は、皆さんにひらかれ、さまざまな人が関わりたくなるまちを目指していきます。
そんな三の丸やその周辺で活動するゲストのお話を聞き、参加者同士で気軽に交流しながら、
これからのまちのヒントを一緒に見つけていくのが、この「まちにふれる。三の丸の縁側」です。
まずは一緒に楽しい時間を過ごし、新しい出会いや発見を楽しんでみませんか。

2026.8.26 Wed. 18:30-20:00〈開場18:00〉

今年度は全4回の開催を予定しています。いろいろなゲストスピーカーをお迎えし、
さまざまな切り口から、これからの三の丸を一緒に考えていきましょう。

■場所 **FabCafe Nagoya** (ファブカフェ ナゴヤ)
名古屋市中区丸の内3-6-18 RAYARD Hisaya-odori Park内

■定員 **30名** 参加費無料 ※先着順



■ゲストスピーカー
株式会社
FabCafe Nagoya
代表取締役
矢橋 友宏



■コーディネーター
名古屋学院大学
名誉教授
井澤 知旦

参加申し込み
フォームはこちら
▼申込締切▼

8.21
Fri



■タイムスケジュール

- 1 イントロダクション
- 2 話題提供(ゲストスピーカー 矢橋氏)
●テーマ「まちへの関わり方と共創まちづくり」
- 3 会場参加型クロストーク(コーディネーター 井澤氏)
●ゲストスピーカーとコーディネーターによるディスカッション
●会場の皆さんも交えた意見交換

〈第2回〉11月頃 〈第3回〉2027年1月頃 〈第4回〉2027年2月頃 の実施を予定

まちにふれる。三の丸の縁側

第1回会場：FabCafe Nagoya (ファブカフェ ナゴヤ)

名古屋市中区丸の内3-6-18
RAYARD Hisaya-odori Park内



■ゲストスピーカー

矢橋 友宏

(株式会社FabCafe Nagoya 代表取締役)

大垣市出身。1989年名古屋工業大学を卒業し、株式会社リクルート入社。2006年にリクルートを退職し、ロフトワークに合流。マーケティング、プロデュース部門の立上げや、社内システム、人事、労務、経理などの経営環境の整備を行う。2020年にロフトワークと岐阜県のOKB総研との合併で株式会社FabCafe Nagoyaを立上げ代表取締役に就任。東海エリアの様々な組織をデザインの力でアップデートする活動を始動している。

Guest Speaker

■コーディネーター

井澤 知旦

(名古屋学院大学名誉教授)

大阪市出身。1978年に名古屋工業大学大学院を修了後、名古屋の民間シンクタンクに入所。1990年にまちづくりコンサルタント(株)都市研究所スペースアを設立。現在は同社顧問を務める。2012年から名古屋学院大学経済学部教授、現代社会学部教授、現代社会学部長を歴任し、2023年に定年退職。最近では蓄積された地域資源の価値を再編集することで質の高い新たなコミュニティづくりを図る「ストック・シェアリング」をテーマに活動している。

Coordinator

History and the Future

三の丸地区の 歴史と これから

名古屋城三の丸地区は、江戸時代に武家屋敷地として整備され、その後、陸軍用地を経て、現在では国・県・市の官公庁が集積する中部圏の行政機能の中核として発展してきました。近年では、名古屋城の整備やIGアリーナの開業、久屋大通エリアの再整備など、周辺でまちづくりが進み、三の丸を取り巻く環境も大きく変化しています。こうした変化を踏まえ、「名古屋城三の丸地区まちづくり構想」を策定しました。この構想では、歴史や文化、みどり豊かな景観など三の丸ならではの魅力を守り育てながら、多様な人々が集い、交流し、新たな価値を創出する「ひらかれた三の丸」の実現を目指しています。これからの三の丸の未来を行政だけでなく市民や民間、学生など多様な主体が連携し、公民共創によるまちづくりを推進していきます。

